

令和元年度 第27回 静岡県図書館大会

第5分科会 学校図書館



やってみよう！ブックトーク

～授業に使える司書教諭・学校司書の技～

講師	石橋 幸子 氏 (東京学芸大学講師、武蔵野大学講師)
日程	令和元年 11月 18日 (月) 開 会 13:45 ~ 13:50 講 義 13:50 ~ 15:40 (実演、ワークショップを含む) 質疑応答 15:40 ~ 15:45 閉 会 15:45

静岡県教育委員会
静岡県図書館協会
静岡県読書推進運動協議会

「やってみよう！ブックトーク」

～授業に使える司書教諭・学校司書の技～

東京学芸大学・武蔵野大学 非常勤講師 石橋幸子

I. はじめに

ハッピーのおすそ分け

II. ブックトークの魅力

- 一度に多様なニーズに応えられる(児童生徒・教員 双方の)
 - ①学習のねらい (S28年制定の学校図書館法 第2条「学校の教育課程の展開に寄与するとともに児童及び生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる」のが学校図書館)
 - ②発達段階、読書力の差
 - ③様々なジャンル
 - ④新刊、読み継がれる本、日本、外国、新聞、雑誌、DVD、動画、地図、実物…学校図書館のあらゆる資料を紹介できる
- 実際の本を見せたり、読み聞かせたりして良さが伝わりやすい
- 話し手の思いが込められる・その人らしさが伝わる
- 様々な学習活動への発展が可能
- 一度シナリオを作れば(相手を変えれば)いつでも何度でも
- 学校図書館の書架にあれば別の機会にも手に取る
- 学級で行うと読書に関する共通の話題ができ、読む気力が高まる
- やって楽しく聞いて楽しい
- 本を手渡す優れた手法

III. 「ブックトークを授業で活用する」とは

- 卒業生からのメッセージ
(6年間司書教諭として関わった子どもたち。卒業間際に書いたものから抜粋) **…資料1**
- ブックトークの先は
本の紹介をして「面白かった」で終わって良いのか。実際にどれだけの子どもが読んでいるのか。読んで感じたことを表現できているのか。
- 様々な言語活動への展開
読む→考える・書く→伝える→さらに読むへ繋げたい
- キーワードは共読み「一緒に読もう」→学校図書館における主体的で深い学び

◎ブックトーク後の学習活動が重要

- ・必ず複本を準備
- ・一定期間教室に置いて読む時間を確保する
- ・直後の味見読書（5～10分程度読んでみる。3回繰り返し、3冊味見する。気に入った本を借りて読む。）
- ・目的（下心）のあるブックトーク
- ・ブックトークワークシートの工夫 読ませる工夫…特に学校司書、司書教諭として行う場合
- ・簡単でも良いので読んで考えたことを交流し合う…15分でも可能…資料2

IV. 授業での活用例

- ① 1年生活 「たのしいね、1ねんせい」 1日1冊ずつの読み聞かせブックトーク…資料3
- ② 2年国語 「いっしょに読むとたのしいよ」「だれのしっぽかな」→読書会へ…資料4
- ③ 4年国語 「科学読み物を読もう」→POPや本のナビで本を友だちに紹介する
「へえー！なるほど！をどうぞ ホネの不思議」…資料5《実演予定》
- ④ 5年総合 「環境について考えよう」パスファインダーを活用した課題作り・資料提供…資料6
- ⑤ 中2美術 「兄と弟」→作品鑑賞の導入として…資料7

◎学校図書館への強い味方＝令和2年度版 国語教科書…資料8

V. 交流タイム

持参した本を使ってどの教科・領域でどのようなブックトークができるか、交流を通して考えてみましょう。（近くの方と3人で）

1. 自己紹介
2. 本について&どのようなブックトークができるか（対象の校種や学年、教科、授業のねらい等）

VI. 授業以外でもブックトークを（サン・サン・ブックトーク）

- (1) 放課後子ども教室で
 - ① 3冊を3人で紹介するミニブックトークを作る
 - ② 文字のない絵本でお話を作る活動
- (2) 図書委員会で(テーマ展示としても)
- (3) 大学生が
 - ① 学生同士
 - ② 中学生と交互ブックトーク(大学生と中3生)…異校種交流、異学年交流を
- (4) 長期休業中の校内職員研修で(2・3学期に行えるブックトークを教員自ら作成)
- (5) 中学生へ朝読書の10分で(担任、司書教諭、学校司書、図書委員から)
(読書感想文の選書・朝読書の選書へのヒント)
 - ① 「歩いて旅する」(江戸時代の旅をテーマに)
 - ② 「あなたならどうする？」(現代の戦争、紛争を扱う本を紹介)

VII. まとめにかえて

VIII. 質疑応答